

仏弟子と なります

二十歳の誕生日という人
生の節目に自分の生き方を見つめ直し、新たな出発点として帰敬式を受けようと思
いました。双子の妹と一緒に決めました。仏弟子になるという儀式を受ける機会にめぐまれたことをうれしく思いました。

帰敬式で授与された法名に込められた願いを深く受けとめ大切にしていきたいと思いました。

同年代の若い人に、せむとも受けたまし、と思いました。

一〇〇六年二月六日
秋尼 舟木(北海道)

き きょう しき 帰 敬 式 を 受 け ま し ょ う

真宗大谷派
東本願寺
nigashihonganji
Shinshu Otani-ha

帰敬式と お内仏

真宗門徒は「帰敬式」を受式し、毎朝夕「お内仏」の前で「正信偈」をお勤めすることを生活の中心としてきました。

お内仏の中央には「本尊」として阿弥陀如来の御絵像を安置します。本尊の前に身をすえ、本願念佛の教えを聞くことにおいてはじめて、「ほんとうに尊いこと」を見失いつづけている私の姿が明らかになります。教えに照らされ、本尊を依りどころとして生きる生活こそ、「お内仏を中心とした真宗門徒の生活」です。

「帰敬式」は、南無阿弥陀仏の教えに生きる真宗門徒としての出発式です。真宗の伝統のなかにこの身を受けた一人ひとりの新たな人生のスタートとして、「帰敬式」を受けましょう。

◎帰敬式は、真宗本廟（東本願寺）、またはお手次のお寺で受式できます。

◎真宗本廟（東本願寺）では基本的に毎日、午前と午後の2回執行しています。

※真宗本廟における諸法要・行事等によってお取り扱いのない日や、受付時間が異なる場合がございます。
詳しくは、お手次のお寺、最寄りの教務所または下記のところへお尋ねください。



帰敬式を機縁に、お内仏を中心とする 真宗門徒の生活を

- より広く御本尊をお受けいただくことを願い、
小型三折御本尊を設けました。[大きさ：高さ17.5cm／幅22cm]
- お求めは、お手次のお寺を通じて教務所までご連絡ください。



小型三折御本尊と扇子型仏壇

- 小型三折御本尊の安置に適した扇子型仏壇が株若林佛具製作所（真宗大谷派保信会会員）にて製作されました。
- お問い合わせは株若林佛具製作所へご連絡ください。
TEL.075-371-3131 FAX.075-371-3140

本廟部 参拝接待所

TEL.075-371-9210 FAX.075-371-9204 (年中無休／午前9時から午後4時まで)

●真宗大谷派（東本願寺）ホームページアドレス <http://www.higashihonganji.or.jp/>